

本取扱説明書は必ず保管ください。  
 照明器具の交換時や清掃時などにも、安全のために再度内容をご確認ください。  
 なお、器具の点検・交換は必ず工事店へご依頼ください。

## 4. 安全上のご注意

	<b>警告</b> この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
	<b>保守</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>●お手入れの際は、本取扱説明書に従って行ってください。落下、感電、火災の原因となります。</li> <li>●お手入れの際は、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。</li> </ul>
	<b>接触禁止</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>●点灯中及び消灯直後は器具が高温となっておりますので、手を触れないでください。お手入れの際は、必ず電源を切って器具が十分に冷えてから行ってください。やけど、感電の原因となります。</li> </ul>
	<b>禁止</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>●器具を布や紙などの可燃物で覆ったり、被せたり、燃えやすいものを近づけたりしないでください。火災の原因となります。</li> <li>●器具の直下や近くにストーブなどの熱器具を置かないでください。短寿命、火災の原因となります。</li> <li>●器具を、酸性・アルカリ性洗剤、ガソリン、シンナー、ベンジン、灯油、アルコール、殺虫剤、みがき粉などで洗浄しないでください。破損、感電の原因となります。</li> <li>●本製品は屋内用器具です。屋外へ設置しないでください。器具の破損、感電、火災の原因となります。</li> <li>●本製品は投光器のような斜め付けはしないでください。器具の破損、感電、火災の原因となります。</li> </ul>
	<b>取り付け</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>●必要以上の締め付けは器具の破損、感電、火災の原因となります。</li> </ul>
	<b>注意</b> この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う危険及び物的損害の想定される内容を示します。
	<b>禁止</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>●器具を水洗いしないでください。感電、故障の原因となります。</li> <li>●器具を清掃する際は、乾いた柔らかい布や、やわらかい布を水に浸しよく絞って拭いてください。</li> <li>●安全上、LED光源を長時間直視しないでください。目に悪影響を及ぼす恐れがあります。</li> </ul>
	<b>点検</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>●3年に1回は、工事店などの専門家による点検をお受けください。点検せずに長期間使い続けると、まれに発煙、発火、感電、落下などに至る場合があります。</li> </ul>
	<b>器具には、寿命があります。設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。交換をおすすめします。</b>

## 5. 使用上のご注意

- LED光源にはバラつきがあるため、同一形名商品でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合がありますのでご了承ください。
- 器具から放熱された熱が滞留しない空間において、周囲温度-40～+50℃範囲で50,000時間使用できるように設計しています。周囲温度が高い場合は、器具の寿命が短くなります。
- LED素子は器具組込のため、LED素子単体の交換はできません。
- 赤外線リモコン方式のテレビ、ラジオなどは器具から離してご使用ください。正常動作しない場合があります。
- 受信電波が弱い場合、AM及び短波放送では雑音が入る場合があります。
- 器具の近くでワイヤレスマイクを使用すると、雑音が入る場合があります。
- 放送設備などの音声信号や映像信号は微弱なため、口出線からの雑音を受けます。
- 点灯時、消灯直後に部品の伸縮によるきしみ音が発生することがありますが、性能上問題はありません。
- AC200V環境下では安全のため、両切スイッチを使用してください。

## 6. お手入れ方法

1. 器具のお手入れは、必ず電源を切り、器具が十分冷えてから行ってください。
2. 器具の外面の汚れは、乾いた柔らかい布や、水に浸しよく絞った柔らかい布で拭いてください。

## 7. 製品仕様

詳細は納入仕様書をご確認ください

品番	質量	定格入力電圧	定格消費電力	電源周波数	使用環境温度	使用湿度範囲
BT400W-CC-BM-D	3.8 kg	AC100V～242V	AC100V時：91W AC200V時：89W AC242V時：89W	50Hz / 60Hz	-40℃～ +50℃	10～ 90%RH
BT400W-PC-BM-D	3.7 kg	AC100V～242V	AC100V時：91W AC200V時：89W AC242V時：89W			
BT700W-CC-BM-D	3.8 kg	AC100V～242V	AC100V時：140W AC200V時：138W AC242V時：138W			
BT700W-PC-BM-D	3.7 kg	AC100V～242V	AC100V時：140W AC200V時：138W AC242V時：138W			
BT1000W-CC-BM-D	4.8 kg	AC100V～242V	AC100V時：224W AC200V時：219W AC242V時：218W			
BT1000W-PC-BM-D	4.8 kg	AC100V～242V	AC100V時：224W AC200V時：219W AC242V時：218W			

## 8. 保証とアフターサービス

保証期間は、商品お買い上げ日〈お引渡し日〉より3年間です。  
 保証内容とアフターサービスについては、同封されている保証書をよく確認してください。

株式会社 ティーネットジャパン  
 エンジニアリング事業本部 エコシステム事業部  
 〒541-0047 大阪府大阪市中央区淡路町1-6-2 TNJ大阪ビル TEL (06)6228-6660

このたびはお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。  
 商品を安全に正しく使っていただくために、本取扱説明書をよくお読みください。

日本国内専用 Use only in Japan

対象機種	BT400 / 700 / 1000W - CC - BM -D (Terasave BTシリーズ チェーン型 標準品)
	BT400 / 700 / 1000W - PC - BM -D (Terasave BTシリーズ パイプ型 標準品)

- 器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。一般の方の施工は、法律で禁じられています。



注意



禁止



指示

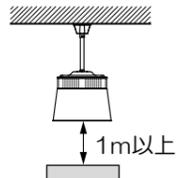
本取扱説明書をお読み頂く際は、説明中に表示されている、左記マークとそれに続いて記入されている事項にご注意ください。

## 工事店様へ

工事が終了しましたら、必ず本取扱説明書をお客様へお渡しください。

## 1. 施工上のご注意

	<b>警告</b> この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
	<b>取り付け</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>●器具の取り付けは、本取扱説明書に従ってください。取り付けに不備があると器具の落下、感電、火災の原因となります。</li> <li>●電源の接続の際は、本取扱説明書に従ってください。誤った配線を行うと器具の破壊、火災、落下、感電の原因となります。接続が不完全な場合は、接続不良による発熱、火災の原因となります。</li> <li>●施工の際は、必ず電源を切ってください。電源を入れたまま施工すると器具の破損、感電、火災の原因となります。</li> <li>●落下防止のため、器具は必ず付属の落下防止ワイヤーを使用し吊下げてください。落下防止ワイヤーは、十分に強度のある場所へ、緩みの無いように張ってください。落下防止ワイヤーの取り付けに不備があると、落下、怪我の原因となります。</li> <li>●既設のHID安定器は、必ず取り除いてください。安定器に器具を接続すると、破損、感電、火災の原因となります。</li> <li>●本器具は鉛直下方向にのみ取り付け可能です。投光器のような斜め方向へ設置しないでください。</li> <li>●樹脂製(塩化ビニル製)ボックスに照明器具を取り付けしないでください。器具落下の原因となります。</li> <li>●カバーに衝撃を加えたり、破損した状態で使わない。器具落下の原因となります。</li> <li>●器具と被照射面は1m以上離して使用してください。火災、被照射面の変色、変形の原因となります。</li> </ul>
	<b>アース工事</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>●アース工事は、電気設備の技術基準に従い、確実に行ってください。アースが不完全な場合は、感電の原因となります。〔D種(第三種)接地工事〕</li> </ul>



	<b>注意</b> この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う危険及び物的損害の想定される内容を示します。
	<b>改造禁止</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>●器具を改造したり、部品を変更して使用しないでください。落下、感電、火災の原因となります。</li> </ul>
	<b>禁止</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>●濡れた手で器具を取り扱わないでください。感電、故障の原因となります。</li> <li>●器具を持ち上げるときは、絶対にフランジ・パイプ・チェーン部を持っての持ち上げを行わないでください。器具本体を持ってください。</li> <li>●交流電源を繰り返し、継続して入切させて(点滅させて)使用しないでください。故障、火災の原因となります。</li> </ul>
	<b>取り付け</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>●電動機、工作機などの動力系及びHID安定器と本製品の電源は分けて配線してください(AC分離)。誤動作、故障の原因となります。</li> <li>●この器具は天井面直付器具です。壁面取付・補強のない天井面への取付・据え置き取付はしないでください。発火・感電・落下の原因となります。</li> </ul>

	<b>使用環境</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>●器具を密閉したり、器具からの放熱が滞留する空間に設置しないでください。熱がこもり周囲温度が動作保証温度以上まで上昇すると、器具の故障、誤動作、短寿命の原因となります。</li> <li>●本製品は屋内用器具です。次の場所では使用できません。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・周囲温度が-40℃より低い、または50℃より高い場所</li> <li>・プールや浴室など湿度の高い場所</li> <li>・強風が吹く恐れのある場所</li> <li>・器具上に粉塵、埃、虫の死がいなどが溜まる可能性のある場所</li> <li>・取付面がビニールクロスなどの可燃物で施工されている場所</li> <li>・振動のある場所</li> <li>・水のかかる場所</li> <li>・雨の吹き込みを受ける場所</li> <li>・積雪のある場所</li> <li>・水中</li> <li>・メッキ工場や温泉など腐食性ガス、蒸気、液体、オイルミストにさらされる場所</li> <li>・海岸隣接地帯</li> <li>・引火する危険のある環境(ガソリン・可燃性ガス・可燃性粉塵)</li> </ul> </li> </ul>
	<b>セード禁止</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>●既設の照明器具のセードなどは使用できません。</li> </ul>

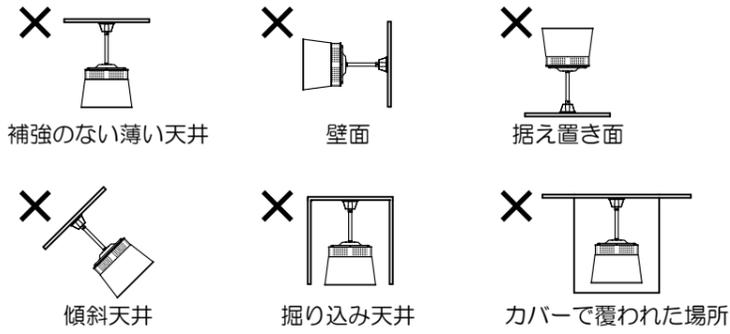
※本取扱説明書の図の一部は、抽象化した共通図を使用しているため実物と形状が異なる場合がありますが、すべての事項を確認の上ご使用ください。

## 2. 施工前にご確認ください

- 器具のフランジ、パイプチェーン部を持つての持ち上げ・持ち運び禁止



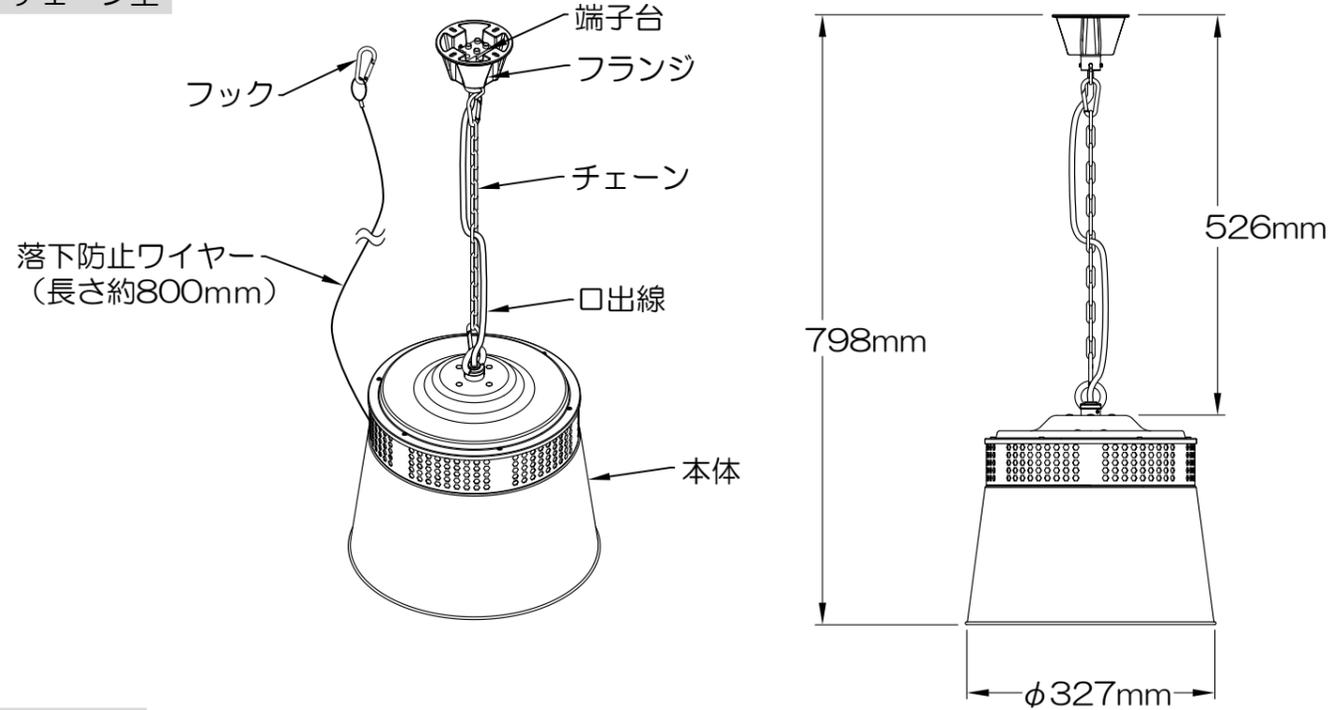
- 鉛直下方向以外の取付姿勢禁止



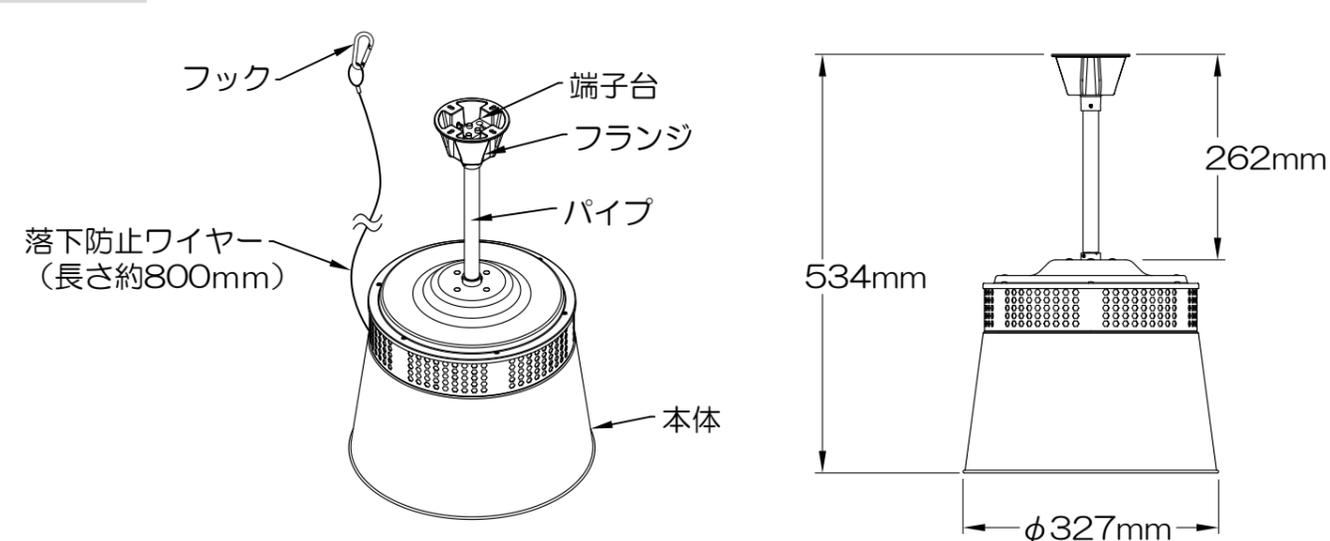
## 3. 各部の名前と取り付け方法

- 詳細は承認図をご確認ください。
- 下図寸法はBT400、700、1000共通です。
- 本製品は電源内蔵製品です。

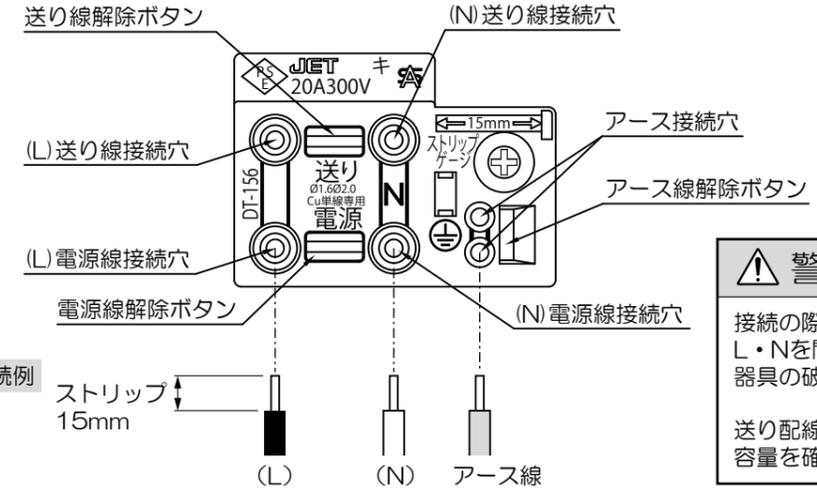
### チェーン型



### パイプ型



### 端子台



### 1 施行前に確認

- アース線はD種接地工事を行ってください。アース工事が不完全な場合、感電、火災の原因となります。
- 電源線は、600V二種EPゴム絶縁クロロプレンゴムキャプタイヤケーブル(2PNCT)同等以上の性能を有するものを使用してください。
- 既設のHID安定器は取り除いてください。使用できません。
- 動力系及びHID安定器とは別電源で配線してください。
- 器具の質量に十分耐える場所に確実に取り付けてください。

**施工の際は、必ず電源を切ってください。**

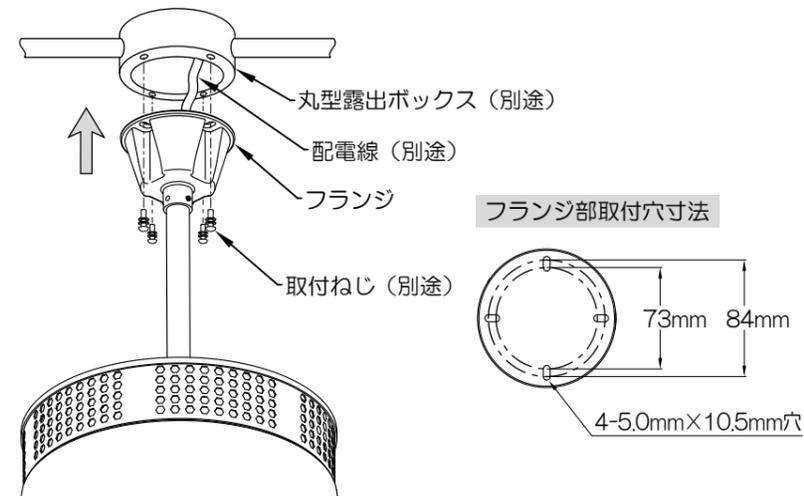
### 2 アース線・電源線を接続する

1. 端子台のアース接続穴にアース線を接続しD種接地工事を行う。
2. 端子台の電源線接続穴にAC電源線を接続する。
3. 送り配線する場合、端子台の送り線接続穴に送り線を接続する。
  - 端子台から電源線・送り線を取り外すときには、幅6mmのマイナスドライバーを各解除ボタンにまっすぐ差し込んでください。

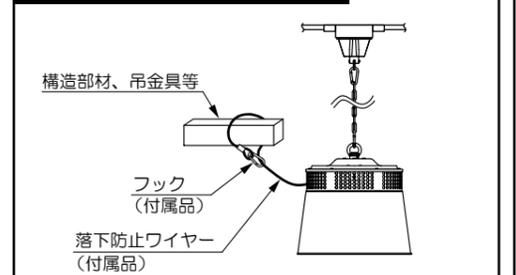
### 3 フランジ部を丸型露出ボックスに固定する

1. フランジを天井面(丸型露出ボックス)に固定する。  
フランジを取付面にM4取付ねじ4本、平座金、バネ座金(別途用意)にて確実に固定する。取付に不備があると、器具落下によるケガの原因となります。  
●別途用意していただく部品は、取付面に合った適切なものを選定してください。  
●推奨締付トルク: 1.6 N・m  
●パイプ型の施工の際は、パイプ長に対して適切な長さのドライバーをご使用ください。

2. 落下防止ワイヤーを取り付ける。  
●落下防止ワイヤーは必ず取り付けてください。  
●落下防止ワイヤーは構造部材に取り付け、フックをワイヤーに通し取り付けること(右図参照)。強度のある構造物へ緩みなく張ること。



### 器具 取付施工例 チェーン型



### 器具 取付施工例 パイプ型

